



# 「情報リテラシー啓発のための羅針盤指南書サマリー第1版」 (2019年3月1日発行)

《各属性の特徴：子供》 (情報リテラシー啓発における指針) 株式会社ラック サイバー・グリッド・ジャパン編

※〔注：〕と太枠内は笹川進吾が挿入

	未就学児	小学生		中学生	高校生	大学生・専門学生 社会人
		1～4年生	5～6年生			
主な使用デバイス 〔注：使う機器〕	①スマートフォン	①タブレット	①タブレット	①スマートフォン	①スマートフォン	①スマートフォン
	②タブレット	②スマートフォン	②携帯ゲーム機	②タブレット	②携帯ゲーム機	②パソコン
	③携帯ゲーム機	③携帯ゲーム機	③スマートフォン	③携帯ゲーム機	③ノートパソコン	③タブレット
	〔注：地デジテレビ〕			〔注：音楽プレーヤー〕		
デバイスの所有者 〔注：主に使う者〕	保護者〔注：共用〕	保護者〔注：共用〕/本人	保護者〔注：共用〕/本人	本人〔注：保護者共用〕	本人	本人
	〔注：保護者以外に家族（祖父母や兄姉）のを使う〕					
保護者の関わり方	時間を制限 〔注：生活リズムを確立させる「睡眠・食事・運動等」〕	時間と行動を制限	時間と行動を制限	ルールを守らせる 〔注：見守る〕	ルールを守らせる 〔注：大人の対応〕	注意を促す
必要な睡眠時間 ※米国睡眠学会	3～5歳10～13H※	1年生10H	6年生9H以上	8～9H	8H	8H
	2歳11～14H※	2～5年生9～10時間				
	1歳まで12～16H※	「みんないく」ハンドブック 三池輝久監修/木田哲夫著				
関わる範囲	親の主導・一緒に	家族や友人の範囲内		友人以外も個別承認	不特定多数も可	新成人
保護者の関り と 本人の学びや判断	<div style="background-color: #4a86e8; color: white; padding: 5px;"> <b>傾聴</b>(しっかり子供の話を聴く)                      思春期までに話し合える親子関係をつくる                 </div> <div style="background-color: #90c17e; padding: 5px;">                     小学生や 下級生の模範                 </div> <div style="background-color: #90c17e; padding: 5px;">                     中学生や下級生、 大人の模範                 </div>					賢く使いこなせる ことが前提
教科・教材		道徳		道徳		
	絵本・紙芝居	紙芝居・かるた遊び	かるたづくり	文部科学省（リーフレット・指導教材）〔注：欄外に記載〕	「かるた・紙芝居・寸劇」づくり	



	未就学児	小学生		中学生	高校生	大学生・ 専門学生
		1～4年生	5～6年生			
デバイスの利用目的 (参考:【内閣府】平成29年度青少年のインターネット利用実態調査)	①動画視聴 ②ゲーム ③知育	①動画視聴 ②ゲーム ③知育/情報検索	①ゲーム ②動画視聴 ③情報検索 〔注:学習〕	①動画視聴 ②ゲーム ③コミュニケーション 〔注:SNS〕 〔注:学習〕	③コミュニケーション 〔注:SNS〕 ②動画視聴 ③音楽視聴 〔注:学習〕	③コミュニケーション 〔注:SNS〕 ②地図・ナビゲーション ③動画視聴
1日平均利用時間 <small>(参考:【内閣府】平成30年度青少年のインターネット利用実態調査) 1)</small>	82.3分 〔1時間22.3分〕 〔2歳～5歳〕	91.7分 〔1時間31.7分〕	118.2分 〔1時間58.2分〕	163.9分 〔2時間43.9分〕	217.2分 〔3時間37.2分〕	-
インターネット利用率	43.7%	71.0%	85.6%	95.1%	99.0%	-
コミュニケーション (メール、メッセージング、ソーシャルメディア等)の範囲	・親との関係が密接 ・特定の人とのコミュニケーション  	・親との関係が密接 ・特定の人や集団とのコミュニケーション  	・友人関係の比重高 ・反抗期(子供によっては思春期に入る) ・特定の人や集団とのコミュニケーション	・友人関係の比重高 ・同調性向上 ・恋愛関係に興味(異性への関心高) ・承認欲求高 ・反抗期(親との距離が遠くなり始める) ・特定多数の知り合い(外に関心が向く)	・友人関係の比重高 ・反抗期(親より友人関係の比重が高) ・同調性向上 ・恋愛関係への関心高(異性への関心高) ・承認欲求高 ・アルバイトなど学校以外での付き合い ・不特定多数の知り合い(外に関心が向く)	・友人関係の比重高 ・アルバイトなど学校以外の付き合い ・親とはほどほどの距離感 ・不特定多数の知り合い(外に関心が向く) ・アルバイトなど学校以外での付き合い

情報リテラシー啓発のための



※文部科学省(リーフレット・指導教材)は、文部科学省HP>教育>小学校、中学校、高等学校>教育の情報化の推進>教育の情報化に関する取組>情報教育の推進>情報モラル教育の充実>リーフレットは「児童生徒向け啓発資料」・指導教材は「教員向けの指導資料等」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm)

サイバー・グリッド・ジャパン>情報リテラシー啓発のための羅針盤

<https://www.lac.co.jp/corporate/pdf/compass.pdf>



監修(五十音順)

坂元 章 お茶の水女子大学 教授  
園田 寿 甲南大学法科大学院 教授  
匹田 篤 広島大学大学院 准教授  
町村 泰貴 成城大学 教授  
村井 万寿夫 北陸学院大学 教授